

社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備）

平成22年11月4日

計画の名称	1 神戸市における浸水対策の推進	交付対象	神戸市
計画の期間	平成22年度～平成26年度（5年間）		
計画の目標	集中豪雨の多発や都市化の進展に伴う被害リスクの増大に対し、水害に強い都市を作るとともに、安心安全な市民生活の確保を図る。		

計画の成果目標（定量的指標）

- ・市街地、郊外部の土地利用状況等をふまえた河川整備計画に基づき、高橋川を100年確率規模、妙法寺川を50年確率規模（上流部30年確率規模）、伊川・檀谷川を30年確率規模で改修を行い、改修率を44%（H22）から71%（H26）に進捗させる。
- ・災害予防を重視し、予防徹底のため、浸水が想定されている河川のうち、神戸市地域防災計画上で水防対策実施が位置付けされている重要水防箇所の改修を優先的にを行い、当該区間延長を18.1km（H22）から5.9km（H26）に減少させる。

定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値			備考
							当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)	
河川整備計画に基づく河川改修延長(率)	基幹4河川の要改修延長=30.6km	各目標年度での累計改修延長 / 要改修延長(30.6km)					44%	60%	71%	
重要水防箇所に指定されている区間延長(片側延長)	基幹4河川H22当初の重要水防箇所区間延長=18.1km	13.5km/30.6km	18.4km/30.6km	21.7km/30.6km	重要水防箇所区間延長(18.1km) - 各目標年度での累計解消延長		18.1km	9.6km	5.9km	
全体事業費	合計(A+B+C)	4,954 百万円	A	4,950 百万円	B	0 百万円	C	4 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.1%

交付対象事業

A 河川事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
1-A-1	河川	一般	神戸市	直接	-	都市基盤2	-	高橋川水系高橋川都市基盤河川改修事業	L=454m、シールド、ボックス	神戸市東灘区						867	継続事業
1-A-2	河川	一般	神戸市	直接	-	都市基盤2	-	妙法寺川水系妙法寺川都市基盤河川改修事業	L=2,820m、護岸工・低水護岸工	神戸市須磨区						1,353	継続事業
1-A-3	河川	一般	神戸市	直接	-	都市基盤2	-	明石川水系伊川都市基盤河川改修事業	L=3,040m、低水護岸工	神戸市西区						1,212	継続事業
1-A-4	河川	一般	神戸市	直接	-	都市基盤2	-	明石川水系檀谷川都市基盤河川改修事業	L=1,870m、低水護岸工	神戸市西区						1,518	継続事業
											小計（河川事業）					4,950	

B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
											合計						

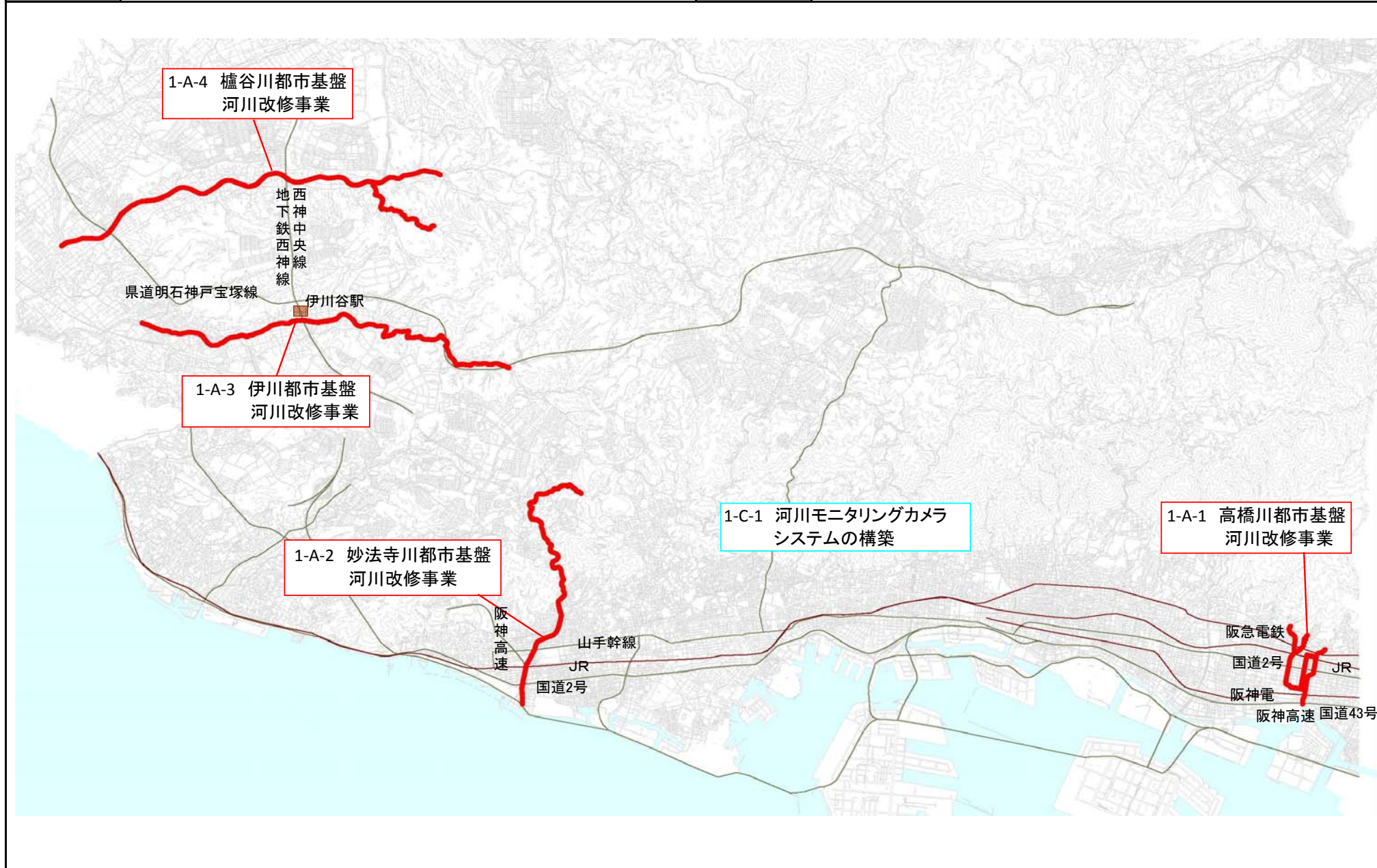
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考

C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
1-C-1	河川	一般	神戸市	直接	-	-	河川モニタリングカメラシステムの構築	監視カメラの設置及び観測されたデータを収集、処理、公開するシステムの構築	神戸市						4	新規事業	
											合計					4	

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
1-C-1	基幹事業4河川（1-A-1～4）の河川改修と共に、減災の観点から市民に河川の増水の状況をリアルタイムで伝えることで、迅速、適切な避難行動を促し、洪水による被害を低減する。															

(参考図面) 水の安全・安心基盤整備

計画の名称	1 神戸市における浸水対策の推進		
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)	交付対象	神戸市



社会資本整備総合交付金チェックシート

(水の安全・安心基盤)

計画の名称：神戸市における浸水対策の推進

事業主体名：神戸市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との適合性	
河川整備基本方針と適合している。	○
②地域の課題への対応	
河川整備計画の目標と適合している。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
④事業の効果	
事業間の連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
予算計画との整合が図られ、事業実施のための無理のない予算執行環境が整っている。	○